

第16回アグリフード EXPO（東京国産農林水産物・食品の商談会）報告書

1 日 時 令和5年8月23日（水）・8月24日（木）
10：00～17：00（最終日は～16：00）

2 場 所 東京ビッグサイト

3 主 催 日本政策金融金庫

4 開催概要

○出展社数：465社（農林水産業、食品企業等）

○来場者数：総来場者数 8,889名

○ブース訪問者：約50名

5 内 容

○ブース来場者に試飲を実施し、商品情報やコンセプトを説明。

○取扱に関心を持っていただいた方には、名刺交換や取引方法等の案内を行った。



6 まとめ

国内飲食店、小売店関係者を中心に訪問があり、デザインや味のまろやかさについて高評価の声が多かった。飲食店関係では「串揚げのお店で出したい」「カフェで取り扱いたい」「渋谷の肉横丁へ売り込みできる」との声があった。小売店関係では「富裕層の多い代官山で、地方の食を取り扱うショップに出したい」「都内のインバウンド向けの小売店に出したい」「ドンキホーテでインバウンド向けの商品として取り扱えそう」などの声があった。また、緑茶メニューの有料化という開発コンセプトに共感いただいた方が多く、報道関係者から後日取材させほしいとの話もあった。

今回の展示会では具体的な商談目的で訪れた来場者が少ない印象で、6月に出展した「日本の食品輸出 EXPO」と比べて新規開拓には繋がりにくかったが、玉兔の味やコンセプトへの評価を広く聞く機会にはなった。反省点として、今後展示会への出展を検討する際には、「輸出向け」「ホテル、レストラン」等、ターゲットの明確な展示会を選定するほうが、来場者の本気度も高く、実際の取引や商談に繋がりがやすいのではないかと感じた。